

# 職務経歴書

作成日: 2020/02/04

氏名: 遊亀 正太郎

## ■ 職務要約

全国展開しているハウスメーカーにて資材購買業務を2年1ヶ月手がけておりました。  
新規調達先の選定、現状の取引状況や市況に基づいた単価交渉も経験しております。  
他生産工場と協力し購入量増加によるコストダウン提案、現状の購入量に合わせた積載の効率化及び価格提案、調達先の品質改善のような実地指導まで、守備範囲の広い調達業務全般を手がけてまいりました。

## ■ 職務経歴

【勤務先名】大和ハウス工業株式会社

【事業内容】建築・土木

(勤務期間:2017 年 04 月~2019 年 05 月)

【業務内容】木材、塗料、家具、鋼製フレーム、金物部品の調達を担当。

- 部材の手配、発注、伝票管理
- 社内外の関連部署（物流業者、施工管理、生産部、場内業者等）との折衝
- 新規調達先の選定
- 調達先の品質改善
- 単価交渉

## ■ 資格・スキル

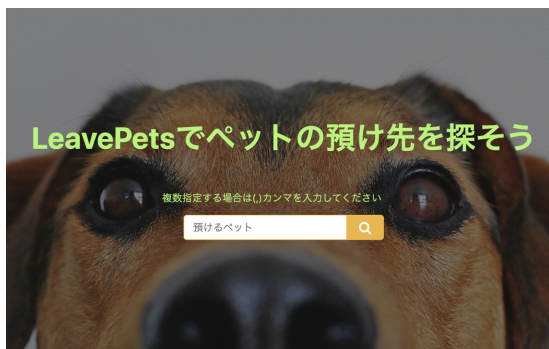
- 【資格】
- 普通自動車第一種運転免許 (2014年3月取得)
  - ITパスポート (2018年12月取得)

- 【テックスキル】
- 言語: Ruby、JavaScript、HTML、CSS
  - フレームワーク: Ruby on Rails、Bootstrap、Vue.js
  - データベース: PostgreSQL
  - インフラ: AWS(EC2、S3、SES)、Docker
  - ツール: GitHub、Slack
  - その他: Slim、Xd

- 【PCスキル】
- Word: 資料作成経験(書式設定、目次設定、ヘッダーフッター設定、グラフ挿入等)
  - Excel: データ表作成、表作成等(VLOOKUP、ピボットテーブル、IF 関数等)
  - PowerPoint: プレゼン資料作成経験(アニメーション、マスタ等)

## ■ ポートフォリオ

【LeavePets】



ソースコード:

[https://github.com/kametmds/leave\\_pets](https://github.com/kametmds/leave_pets)

サイト:

<https://safe-eyrie-23127.herokuapp.com/>

QRコード:



ペットのオーナーと預かり先のホストユーザーをマッチングさせるアプリケーションです。  
一人暮らしや長期間家を空ける人、事情があって長期間は飼えないが、お試しで飼ってみたい人を  
マッチングさせる事を目的としています。

## ■ 自己PR

- 課題発見と解決の能力

在職中は、課内で市況や購入量、材料のロス削減をメインにコストダウンを行っている風潮があった中で、私は担当している取引先との経歴を調べ、コストダウンの余地があるかを調査し、交渉を行う事で原価低減に繋げました。

- 知識欲と学習欲

大学では所属していた部活動と研究室にて4年間動物栄養学の研究を行っておりました。研究室では紙由来の物質の飼料化、部活動では動物の餌に特定の物を添加し肉質が成分的、食味的にどう変化するかの研究をチームで行っていました。研究以外の活動では生産した食肉をオリジナルブランドとして販売活動、学内で動物のイベントを開催、取り扱う動物に関する勉強会の実施等、興味を持った事に積極的に活動を行っておりました。

上記に共通する事は、「その時に関心を持って取り組んでいる事について理解を深めるための勉強は欠かさず行い、知識・経験のない事でも自分で考え、提案し結果に繋がった」という事です。

## ■ 志望動機

- なぜエンジニアになりたいのか

私がITエンジニアになりたい理由は「人の役に立ち、感謝される」仕事をしたいと考えているからです。

前職の調達購買の仕事では購買先への価格交渉など、自分で考えた事を提案する事にやりがいを感じていましたが、その提案によって身近な方を喜ばせたり、笑顔にする機会がなく、モチベーション維持が困難だった為、サービスをプログラミングで実現し、使用者の目的を実現し喜ばれるエンジニアという職種が魅力的に感じました。

本格的に志すようになったきっかけは、手伝いで会社のHPの編集を依頼され、納品後感謝された事に強い充実感と喜びを感じた事が理由です。また、昔から情報技術や仕組みに関心があり、現在の学習も好きで行えている事から今後も継続的に自己成長できると考え、エンジニアを志望するようになりました。

- どのようなエンジニアになりたいのか

スペシャリストではなく様々な技術に幅広くカバーできるようなフルスタックエンジニアを目指したいです。実際にサービスを使う人や他部門の人と近い距離にいるエンジニアになってモノ作りに携わっていたいと考えているからです。

私は複雑な事柄を噛み砕いて他者に伝える事が得意であり、非エンジニアにとって理解し辛い様な事もわかりやすく伝える事が出来る人材になりたいと考えています。

その為、常に技術をサービスとしてアウトプットし続ける事ができる開発チームでモノ作りに携わっていたいと思います。